



## 第355回 6月定例会

### 一般質問

- |           |          |
|-----------|----------|
| まつもと あきのり | いのうえ ひよし |
| ・松本 哲昇    | ・井上 日吉   |
| ほりい かずみ   | かしま じゅん  |
| ・堀井 算満    | ・加島 淳    |
| かわな よしぞう  | いしだ きくお  |
| ・川名 善三    | ・石田 喜久男  |
| すずがき はじめ  | かわい としひこ |
| ・鈴垣 元     | ・河合 俊彦   |

### 議案質疑

- |           |          |
|-----------|----------|
| かわしま のぶゆき | よしだ しげひろ |
| ・河島 信行    | ・吉田 成宏   |
| たけうち おさむ  |          |
| ・竹内 修     |          |

■ ■ ■ 議会傍聴 ■ ■ ■

6月定例会 36人

浄谷町北池堤防に  
見事に浄土寺の屋根をデザイン

## 観光PRに一役

## 6月定例会終わる

- こんなことが決まりました…… 2～3  
一般質問・質疑発言者…………… 4  
一般質問等について…………… 5～10  
常任委員会審査報告…………… 11  
議会の動き…………… 12



# 6月定例会

6月定例会は、6月2日から20日まで19日間開催しました。一般会計補正予算及び人事案件などを含む議案11件と請願1件を原案のとおり、可決・同意・採択しました。

# いんげんこじが決まりました。

## 新設された条例

**小野市宿泊施設の誘致に関する条例の制定について**

宿泊施設の誘致施策についての条例制定することにより、宿泊事業者の小野市への出店を促し、相当規模を有する宿泊施設を設置させることにより、小野市の都市機能の充実を図るため。

## 一部改正された条例

**ふるさと振興基金条例の一部を改正する条例の制定について**

ふるさと納税制度の創設（寄附金控除の拡大）に伴い、それに伴う寄附金を当基金で受け入れ及び処分することについて明確にするため。

## 廃止された条例

**小野市民交通傷害保障条例を廃止する条例の制定について**

市民交通傷害保障事業を廃止するため。

## 主な議案

**字の区域の変更について**

現在久保木町の区域の一部である公衆用道路及び用悪水路の2筆の土地について、字の変更をし、住吉町の区域の一部とするため。

**土地の取得について**

公共事業用地等として、小野市長尾町字南野844番3外1筆 地目



山林 面積27,021㎡を2億4,450万円以小野市土地開発公社から取得するため。

**人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて**

現委員の中家康博氏、田村喜久子氏、住本慎二氏の任期が、平成20年12月31日で満了となるため、その後任として、中家康博氏、田村喜久子氏を再任として、光英肇明氏は新たな委員として推薦するため。

小野市監査委員の選任について

現監査委員である 三宅修文氏の任期が、平成20年9月7日で満了となるため、その後任として、土井嘉彦氏を選任するため。

専決処分承認を求めることについて(平成20年度小野市老人保健特別会計補正予算(第1号))

補正額 33,988千円の追加  
総額 451,988千円

平成20年度小野市一般会計補正予算(第1号)

補正額 498,300千円の追加  
総額 18,368,300千円

平成20年度小野市都市開発事業会計補正予算(第1号)

資本的収支

支出 425,000千円の追加

平成20年度小野市下水道事業会計補正予算(第1号)

公営企業借換債

432,600千円の追加

一般会計補正予算の主な内容

**内容** 宿泊施設誘致企業審査委員会経費

**説明** 小野市宿泊施設の誘致に関する条例を制定し、誘致企業が当該条例に定める目的の達成に寄与するものであるかを宿泊施設誘致企業審査委員会にて審査を行う。

**内容** 公共事業用地の維持管理経費

**説明** 土地取得後の維持管理のため、隣地境界及び土地内部の管理用道路における樹木の伐採や除草業務委託等を行う。

**内容** 白雲谷温泉運営基金への積立

**説明** 平成19年度も、収支として黒字を計上したため、基金に積み立てる。

**内容** 公共事業用地(KDDI用地)の取得等

**説明** KDDIが所有する約95haの土地取得として200,000千円、土地開発公社が所有する約2.7haの土地取得として244,500千円、管理用フェンス設置工事費等として13,400千円を計上。

**内容** 競輪訴訟(甲子園土地)の弁護士報酬

**説明** 平成20年4月2日判決確定による弁護士報酬の支払い。



取得予定の公共事業用地(KDDI用地) (浄谷町)

《平成20年度 一般会計6月補正予算概要》

公共事業用地(KDDI用地)の取得等	457,900千円
公共事業用地の維持管理経費	2,100千円
白雲谷温泉運営基金への積立	36,500千円 (H19 42,700千円)
宿泊施設誘致企業審査委員会経費	100千円
競輪訴訟(甲子園土地)の弁護士報酬	1,700千円
計	498,300千円



## 6月定例会

# 市政に対する 一般質問

(一般質問・質疑は発言した議員が編集しました)

市議会HP内の「市議会ビデオライブラリ」からも、議会の様子をご覧いただけます。

HPアドレス：<http://www.city.ono.hyogo.jp/~gikai/>

## 一般質問発言者

### 松本哲昇 議員

- ・ふるさと納税について
- ・船木浄水場について
- ・環境対策リサイクルについて
- ・し尿、浄化槽汚泥の収集運搬について

### 井上日吉 議員

- ・エコ公用自転車の導入について
- ・子育て支援について
- ・道路管理について
- ・特別指定区域の成果について
- ・道路標識の設置について

### 掘井算満 議員

- ・第4次総合計画と仮称「小野市自治基本条例」の制定について
- ・後発医薬品(ジェネリック)について

### 加島 淳 議員

- ・中学校の自転車通学について
- ・学校の運動場およびスポーツ施設の芝生化について

### 川名善三 議員

- ・学校におけるアレルギー疾患に対する取り組みについて
- ・長寿(後期高齢者)医療制度が国民健康保険制度に及ぼす影響について
- ・まちづくり寄付条例(寄付による投票条例)の制定について

### 石田喜久男 議員

- ・「サンパティオおの」について
- ・耐震化の推進など学校施設整備計画について
- ・小野市環境基本条例の制定について

### 鈴垣 元 議員

- ・「後期高齢者医療制度」実施による影響について
- ・大災害への支援について
- ・ホテルの誘致について
- ・「多目的広場用地」買い上げと土地開発公社のあり方について

### 河合俊彦 議員

- ・KDDI用地の活用について
- ・食の安全安心と食育の推進について

## 質疑発言者

### 河島信行 議員

- ・議案第49号 小野市宿泊施設の誘致に関する条例の制定について

### 吉田成宏 議員

- ・議案第46号 平成20年度小野市一般会計補正予算(第1号)について
- ・議案第47号 平成20年度小野市都市開発事業会計補正予算(第1号)について
- ・議案第49号 小野市宿泊施設の誘致に関する条例の制定について

### 竹内 修 議員

- ・議案第49号 小野市宿泊施設の誘致に関する条例の制定について





清風クラブ

松本 哲昇 議員

て、ごみ分別冊子が必要では

**船木浄水場改良に伴う**

**おいしい水について**

**質問** おいしい水を提供するには、生物処理が必要だと思えますが

**答弁** 現施設の着水井<sup>ちゅうすいせい</sup>2千トンを利用して生物処理を行うことは有効と考えていますが、コスト面を含めて今後検討します。(水道部長)

**環境対策リサイクルについて**

**質問** 容器包装リサイクルを平成22年から開始する理由は

**答弁** 小野市循環型社会形成地域計画に基づいて行っています。平成17年度に交付金事業でストックヤードの建設を行っており、平成22年度からの開始が義務づけられています。(市民安全部次長)

**質問** 市民への分別収集周知につい

**答弁** 分別収集は、積極的な周知が必要で、パンフレット・冊子等は有効な手段であり、検討したい。(市民安全部次長)

**質問** 古紙などの回収を行う資源ごみステーションの設置補助について

**答弁** 設置はすべての町が対象とならないので慎重に検討したい。(市民安全部次長)

**質問** 平成19年度し尿リットル当たりの収集経費はいくらですか

**答弁** 直営が約175円、委託が約65円となっています。(市民安全部次長)

**質問** 水洗化が進む中、し尿収集は直営・委託いずれを残すのか

**答弁** コストを考慮して委託車両での対応を検討したい。(市民安全部次長)

(市民安全部次長)



新生クラブ

井上 日吉 議員

道路標識の設置について

**質問** エコ公用自転車の導入について

**答弁** エコ対策として、又観光対策として有効であると思えますので実施に向けて検討をしてみたいです。職員も二キロ以内はエコ通勤、又健康のために自転車通勤をすすめています。(総務部長)

**質問** 子育ての観点から物を大切に

**答弁** 子育ての観点から物を大切に育てる教育について、今の世の中全において、物あまり飽和状態で、児童に物の大切さ有り難さを学校教育の中で実践しては

**答弁** 議員提案のように日本は今、物に溢れ経済大国になった功罪の部分で、基本的な生活習慣の中で当り前の事が崩壊している事を危惧している。食糧問題、環境問題を思う時、物を節約する貴重な提案ですので研究をして参ります。(教育長)



止まれ文字強調表示 (神戸市西区)

**答弁** 市道二〇八号線と一一一号線の交差点の止まれの標識は舗装工事の際に移転します。(市民安全部次長)

**質問** 交通事故多発地の解消策として

**答弁** 平成14年から20件の事故が発生しており、西進17件に対して東進3件、対策として一時停止箇所がわかりやすくなるなどの効果が期待できる「止まれ文字強調表示」を実施いたします。(市民安全部次長)



新生クラブ  
掘井 算満 議員

**第4次総合計画と仮称「小野市自治基本条例」の制定について**

**質問** 総合計画の策定にあたって、地方分権の進展、経済社会が激変している中で、議会・行政・市民の役割と責任を明確にするためにも、自治体の意思決定の最高規範「自治基本条例」の制定が望まれているが、市の考えはどうか。

**答弁** 総合計画の策定は「基本構想審議会」を設置し、市民とともに、10年後のまちの夢を描き、平成22年度中に策定したい。  
自治基本条例の制定については、小野市は行政経営の基本理念と行政経営戦略、4つの柱に基づく行政経営を、不変の柱と位置づけて取り組んでおり、条例制定の意義や必要性について研究したい。

(小林副市長)

**後発医薬品の活用について**

**質問** 国民の医療費が33兆円を超え、厚生労働省は、平成24年度までに、後発医薬品の使用料を全体の30%に目標設定しているが、市民病院における使用の状況と、その取り組みはどうか。

**答弁** 後発医薬品は、特許権が消滅した医薬品であるが、厚生労働省の厳しいチェックを受け承認された医薬品であり、何ら問題は無く、単価も先発医薬品の平均50%で安く、患者の一部負担も安くなる。  
今、全国平均の使用率は約17%で、市民病院では5%強である。

後発医薬品は、種類が限定され、情報提供、安定供給等に不安があるとの事から、普及が進まないとも言われている。

今後、院内医師、薬剤師等関係部局と十分な調整を図り取り組んでいきたい。  
(市民病院事務部長)



新生クラブ  
加島 淳 議員

**通学時自転車加害者となる事故の保険について**

**質問** 市内の中学校で、自転車保険に加入している家庭は約20%で、加害事故を起こした場合の損害賠償額は、年間3,000円の掛け金で最高3,000万円の補償がある自転車保険があるようだ。事故発生の確率は低いけれど、保険に加入することが望ましいと考える。

まずは、PTAなどの団体加入がよいのか、個人が任意で入るのがよいのか等を議論していただき、自転車保険に対する認識を深めていただくことが大切であると考えている。  
(教育次長)

**質問** 学校の運動場及びスポーツ施設の芝生化について

**答弁** 学校施設の芝生化のメリット

は、子供たちの体力向上はじめ、けがの減少、精神面での効果も考えられる。

また、グラウンドからの砂塵や表土流失が減り、近隣住民の生活環境やヒートアイランド現象の防止など、環境面にもよい。しかしながら、全学校のグラウンドを芝生化するためには多大な費用がかかる。

中番小学校、河合小学校では、学校と地域が一体となって取り組んだが、芝生はうまく育たなかった。結局は「十分な管理ができるかどうか」がカギとなるとくる。スポーツ施設の芝生化はサッカー場等芝生化することが望ましい施設については、芝生化に向けて検討していきたい。  
(教育次長)



公明党

川名善三 議員

**質問** 学校でのアレルギー疾患に罹患している子ども達へ対応について

**答弁** アレルギー疾患は、対応を間違えるとアナフィラキシー等命にかかわる事がある為、すべての教職員が共通認識し、校医の指導や保護者からの情報などを参考に適切な対応に努めている。具体的には、食物アレルギーに罹患している子ども達については、給食によるアレルギー疾患を防ぐ為、毎年全保護者に対し、児童・生徒のアレルギー疾患の有無・アレルギーを引き起こす食品項目は何かなどを調査すると共に、毎月はじめにすべての食材品目を記載した給食献立表を全保護者に配布し、子どもが給食時にアレルギーを引き起こす食品を摂取しないよう、保護者・給食センター・学校が連携して取組んでいる。又、自然学校や修学旅行などの場合、食事に対する配慮等細心の注意を払っている。(教育長)

**長寿(後期高齢者)医療制度が国民健康保険制度に及ぼす影響について**

**質問** 国民健康保険財政の今後の見通しについて

**答弁** 平成20年度では、後期高齢者医療制度へ約3,600人が移行すること等により、国民健康保険税が約1億6千万円減収となるが、これまで支払基金で約5割の負担から、後期高齢者支援金として約4割の負担になったことより本年度の後期高齢者支援金及び老人保険拠出金は、19%の減額となるなど、高齢者に係る医療費については、国民健康保険の負担が軽減された。しかし、今後益々、高齢化が進み、保険給付費や後期高齢者支援金、介護納付金等の負担も増加することとなり、国民健康保険の財政は更に厳しいものになると考えている。(市民福祉部長)



明政クラブ

石田喜久男 議員

**質問** 「サンパティオおの」について

**答弁** 年間売上高は平成15年度約二・三億円、平成16年度約三・一億円、平成17年度約二・七億円、平成18年度約二・六億円、平成19年度約二・五億円と推移している。

平成19年度における出荷農家の売上高1位は、約960万円、2位以下、10位までは約870万円から約320万円である。売れ筋商品の第1位は、切り花約1,530万円、第2位は、トマト約990万円、第3位は、椎茸約920万円となっている。品薄商品は、果実類の桃、柿など。意欲ある果樹生産農家の育成に努力したい。

「ゆぴか店」のオープン1ヶ月の売上額は、約350万円。売上目標をほぼ達成している。観光交流センターの利用については、「温泉」、「ハイキング」、「地産地消」をキーワードに、交流・滞留を促進し、また、

体験室をフルに活用し、地元の食材を使った各種体験教室を実施し、地域はもとより都市住民との交流にも拡大していくよう検討していきたい。(地域振興部長)

**質問** 学校施設整備計画について

**答弁** 耐震補強工事5校、大規模改造工事3校、増改築工事3校は、事業中期計画どおり順調に進んでいる。小野東小学校の校舎改築時期の倒しについては、事業中期計画どおり、遅れないように努力します。(市長)

**質問** 環境保全関係の条例は、制定されるのか

**答弁** 環境負荷の少ない人と自然が共生するまちづくりを目指し、環境基本計画を策定するに当たり、今日的課題を踏まえた「理念条例」を制定したい。(市民安全部長)



日本共産党  
鈴木 垣 元議員

「後期高齢者医療制度」

実施の影響について

75歳でこれまでの保険制度から切り離し、高齢者の健康より医療費抑制を重視する後期高齢者医療制度がスタートしましたが、医療現場等でどう変わってきているのか質しました。

**質問** 外来診療について伺う。高血

圧・糖尿病など慢性疾患を抱える高齢者は複数の医師にかかっている場合が多いが、主な病気を一つ決め、一人の担当医を選ぶことになった。また、担当医に支払われるお金は、6,000円の定額制になったため、丁寧な検査や診断ができなくなる恐れがあるという。実態は。

**答弁** 「後期高齢者診療料」は、施設基準を届け出た診療所、又は、半

径4キロ以内に診療所がない病院において算定するもので小野市民病院は対象外です。(市民病院事務部長)

**質問** 特定健診・特定保健指導・人間ドックへの助成について伺う。い

ずれも75歳以上を義務の対象から除外した。「75歳以上は生活習慣の改善は困難」が理由だが、世論の批判を浴び当面除外しないところもある。小野市はどうか。

**答弁** 健診では、兵庫県広域連合は

市町が実施する健康診査に補助するとしており、市では町ぐるみ総合健診で実施する。保健指導では、県広域連合は実施しないとされているが、市では「メタボ予防講座」を3回シリーズで実施する。人間ドックの助成は対象外とされており、今後、他市町との連携・調整を図りながら助成を要望してまいりたい。

(市民福祉部長)



市民クラブ  
河合 俊彦 議員

KDDI用地の利活用について

**質問** 具体的な利活用について

**答弁** 県道両側5haのうち北側0.5haの土地は、既存集落と隣接しており一般住宅区域として、南側4.5haは産業拠点区域として指定を受けております。既存する構造物や埋設物を撤去し粗造成を行った後、特別指定区域制度に適合する業種の企業誘致を進めてまいります。はなみずき街道南側の山林95haの土地は、市民にとって大きな夢が広がる魅力的な土地でございます。市としては、この土地が長年にわたり地域と共存してきた経緯から、地元の方を交えた市民の代表などによる体制で組織(検討委員会)を設置する必要があると考えております。ただし、県道両側5haについては、取得した後、早期に土地利用を図りたいところから地元浄谷町と協議し、手続きを進め

てまいりたいと考えております。

(小林副市長)

**質問** 広大な敷地管理について

**答弁** 敷地周辺には小野東小学校などの公共施設や民家も多く、地元が管理するため池、水路などが近接しております。さらに用地内には不法投棄の監視や火事などの防災管理道路がございます。今後も地元町と連携して防災面も含め、隣接する方にご迷惑をお掛けしないよう管理してまいります。(小林副市長)

食の安全安心と食育の推進について

**質問** 今後の取り組みについて

**答弁** 食育推進条例制定については、考えておりませんが「食育推進計画」を平成22年を目途に取りまとめたいと考えております。(井上副市長)



議案質疑

新生クラブ

河島 信行 議員

小野市宿泊施設の誘致に  
関する条例の制定について

**質疑** 小野市宿泊施設誘致企業審査委員会の委員の構成について

**答弁** 学識経験者、代表区長、商工会議所、青年会議所、観光協会、女性団体、くらしの会などの代表者。  
(小林副市長)

**質疑** ホテル建設のスケジュールと地域活性化の波及効果について

**答弁** ホテルは来春に着工予定です。ホテルは都市機能として必要な施設であり、地域の活性化を図り、人の流れを小野に変え、小野の魅力を高める効果があります。  
(小林副市長)

**質疑** 10年間の市有地の無償貸与、

固定資産税・都市計画税の全額減免、下水道使用料の全額減免などの奨励措置の理由とその金額はいくらか

**答弁** 奨励措置10年間で宿泊事業者を誘致し得る条件であり、年間1、700万円程度と想定しています。ただし、11年目から以後その額が市の収入になります。  
(小林副市長)

**質疑** 危機管理の観点から、誘致企業が倒産若しくは震災被害などを受け、使用不能となつて放置された場合の対応について

**答弁** 新耐震基準で建築されるホテルですので、地震は問題ありません。倒産については、倒産しないような企業を選定いたしますが、万が一の場合、宿泊事業を引き受ける事業者により引き続き営業していただく対応を融資銀行と共に検討いたしますので、放置される心配はありません。  
(小林副市長)



議案質疑

清風クラブ

吉田 成宏 議員

小野市一般会計補正予算  
について

**質疑** 歳入、繰越金4千40万円と歳出4億6、010万円の内容について

**答弁** 歳入は、前年度繰越金の決算見込み額約2億円のうち4、040万円を充当するものであります。  
歳出は、用地取得等事業費KDDI(2億円)、開発公社(2億4、450万円)、管理用フェンス設置工事、除草業務委託料等が主なものである。KDDI用地は、調整区域の山林であるが、市街化区域に近接した高低差の少ない一団の土地として、大きな可能性を持つ土地であり、毛上権も地元同意を得て、市長自らの交渉により合意に至り取得するものである。

多目的広場用地は、市道1640号線(はなみずき街道)建設の際、地元要望を受け、開発公社が先行取得していたものをKDDI用地とあわせ買い戻すもの。  
(井上副市長)

小野市都市開発事業会計  
補正予算について

**質疑** 土地造成事業費4億2、500万円の具体的内容について

**答弁** KDDI用地の宅地部分5haを産業用地などとして取得し、造成事業を行うもので、用地費3億4、000万円、測量費1、500万円、解体撤去費等4、500万円、調査費等2、500万円である。  
財源は繰越工事資金3億6、500万円、過年度分損益勘定留保金6、000万円を充当する。  
(井上副市長)



議案質疑

公明党

竹内 修議員

小野市宿泊施設の誘致に

関する条例の制定について

**質疑** 宿泊施設誘致の目的、地域振興の具体的想定内容と、市民に与える影響や利点について。

**答弁** ホテル誘致は、直接的には、約六〇名の新たな雇用の創出、地産地消の食材の提供、クリーニングの発注などの経済効果が考えられるが、観光や商工業など地域経済に大きな効果をもたらす起爆剤として間接的な影響が絶大だと考えている。

宿泊機能は、商業、観光に密接に関連する重要な都市機能の一つです。

市長への手紙や企業関係者、ゴルフ場関係者からの要望に答え宿泊施設を誘致することは、企業活動に好影響を与えるとともに、新たな企業誘致につながり、転入による人口の増加にもつながると考えている。

ホテル完成にあわせ、JR西日本・神戸電鉄とタイアップして、JR西日本「駅から始まるハイキングコース五十選」八位の鴨池・小野ア

ルプスを有する「きすみの見晴らしの森ハイキングコース」や、今年五月、世界十八カ国の石を配した岩盤浴施設が新設された白雲谷温泉「ゆぴか」へのハイキングを仕掛けたり、旅行会社とタイアップして、「ひまわりの丘公園」や「国宝浄土寺」などの観光資源を活用、ホテルを機軸とした観光パックやゴルフ宿泊パックなどを仕掛けていきたい。

また、うるおい交流館「エクラ」でのブライダルなどが考えられる。

(小林副市長)

**答弁**

ホテルと大池周辺のシビックゾーンを、元気な小野市をアピールする新たな拠点として位置づけ、小野市の「賑わいづくり・誇りづくり・愛着づくり」を目指したい。

(市長)

# 平成19年度政務調査費収支報告書

私たち小野市議会では、市民に顔の見える議会活動を心がけ、日々努力しています。市議会の会派に対し、市政の調査研究を目的に政務調査費が支給されています。平成19年度から支給金額は、1人あたり年額24万円で、昨年4月は選挙があったため、年額22万円(4月分除く)を交付しております。平成19年度政務調査費の収支報告書は、次表のとおりです。

(単位：円)

	新生クラブ (9人)	市民クラブ (5人)	公明党 (2人)	日本共産党 (1人)	無会派 (1人)
交付金額	2,160,000	1,100,000	440,000	220,000	40,000
〔支出内訳〕					
研究研修費	173,415	300,445	20,000	49,840	11,470
調査旅費	1,376,925	531,275	183,570	34,590	
資料作成費	233,039	19,651		87,788	2,580
資料購入費	23,860	1,800	40,210	16,040	27,184
広報費	352,761	265,888	188,475	222,755	
広聴費				17,995	
支出額	2,160,000	1,119,059	432,255	429,008	41,234
差引額	0	-19,059	7,745	-209,008	-1,234
返還額	—	—	7,745	—	—

※1. 差引額がマイナスになった会派は、そのマイナス額を議員が個人負担しています。  
 ※2. 差引額がプラスになった会派は、そのプラス額を市に返還しています。



民生保健常任委員会（委員長 石田喜久男）

# 常任委員会審査報告

6月定例会の提出議案の審査付託について、6月18日、総務文教、民生保健、地域振興、各常任委員会を開催しました。審査付託議案は、議案第45号から第53号までの計9議案、請願1件であり、市当局から細部にわたる説明を受け慎重に審査しました。

## 【総務文教常任委員会】

（付託された議案）

- 第46号 平成20年度小野市一般会計補正予算（第1号）
- 第47号 平成20年度小野市都市開発事業会計補正予算（第1号）
- 第49号 小野市宿泊施設の誘致に関する条例の制定について
- 第50号 ふるさと振興基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 第52号 字の区域の変更について
- 第53号 土地の取得について

採決の結果、全議案について全員賛成により可決すべきと決まりました。

なお、第46号及び47号を審査する過程において、「KDDI用地の産業拠点整備事業用地に誘致する企業については、くれぐれも地元との協議や調整をよく図られたい。」また、「管理用フェンスの設置にあたっては、範囲をできるだけ必要最小限となるよう検討されたい」との意見がありました。

## 請願とは…

請願は、直接請求とは異なりますが、市民の皆さんが市政についての要望や意見を直接市議会に提出する制度です。

議員の紹介のあるものを市議会議長あてに文書で提出します。議会に出された請願は、所管の委員会に付託して審査され、本会議で採択か不採択かを決定します。

詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください

## 【民生保健常任委員会】

（付託された議案）

- 第45号 専決処分の承認を求めることについて（平成20年度小野市老人保健特別会計補正予算（第1号））
- 第51号 小野市民交通傷害保障条例を廃止する条例の制定について
- 請願第1号 自主共済制度の保険業法適用見直しを求める請願書

採決の結果、全議案について全員賛成により承認・可決すべきと決まりました。

請願第1号も採択の結果、全員賛成となり、意見書を小野市議会議長名で衆参議院議長やそれぞれ関係する大臣に提出することになりました。

## 【地域振興常任委員会】

（付託された議案）

- 第48号 平成20年度小野市下水道事業会計補正予算（第1号）

採決の結果、全員賛成により可決すべきと決まりました。

## ◎ 議会の動き ◎

### 【5月】

- 7日 議会運営委員会
- 13日 会派代表者会
- 14日 市議会臨時議会
- 19日 市議会報編集委員会
- 21日 大分県津久見市議会行政視察受け入れ
- 28日 全国市議会議長会総会(東京都)

### 【6月】

- 2日 本会議(第1日)
- 12日 本会議(第2日)
- 13日 本会議(第3日)
- 18日 総務文教常任委員会・地域振興常任委員会・民生保健常任委員会
- 19日 小野市都市計画審議会
- 20日 本会議(第4日)

### 【7月】

- 1日 デマンドバス出発式  
北播衛生事務組合議会  
播磨内陸医務事務組合議会
- 3日 防衛協会通常総会
- 6日 北播磨地区消防操法大会(三木市)
- 8日 播磨内陸広域行政協議会
- 9日 滋賀県高島市議会行政視察受け入れ
- 10日 東播淡路市議会議長会(加東市)
- 15日 市議会報編集委員会  
総務文教常任委員会研修会  
北播磨地域づくり懇話会(西脇市)
- 16日 兵庫県市議会議長会総会(朝来市)
- 16日～18日 地域振興常任委員会行政視察
- 17日 岩手県北上市議会行政視察受け入れ
- 22日 民生保健常任委員会研修会  
一般国道175号整備促進期成同盟会(西脇市)
- 22日～24日 総務文教常任委員会行政視察
- 23日 小野市交通対策委員会総会
- 24日 リンゼイ市親善訪問団歓迎会
- 30日～8月1日 民生保健常任委員会行政視察
- 31日 リンゼイ市親善訪問団送別会  
静岡県袋井市議会行政視察受け入れ

## 続々来市 行政視察受け入れてます

小野市の先進的な取り組みに対し、全国の市議会から視察を受け入れていきます。



5月21日 大分県津久見市 社会文教建設常任委員会、9名来市  
おの検定について教育委員会から説明を受けました。



7月9日 滋賀県高島市 交通対策特別委員会、行財政改革特別委員会、22名来市。  
「方針管理制度」「デマンドバス」について総合政策部から説明を受けました。

## 9月定例会日程

- 9月12日(金) 本会議(第1日)
- 25日(木) 本会議(第2日)
- 26日(金) 本会議(第3日)
- 30日(火) 各常任委員会
- 10月2日(木) 本会議(第4日)



本会議の第2日と第3日は議員の質疑・一般質問があります。

傍聴お待ちしております!!

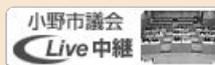


## 託児コーナー 開設します

9月25日(木)・26日(金)

ご希望の方は9月17日(水)までに議会事務局までお申込み下さい。

## 自宅にしながら 議会の傍聴



実施中

小野市ホームページからご覧いただけます。